

## アクション油ヶ淵 in 碧南を開催しました。



稲垣副知事



杉浦副市長

11月1日に油ヶ淵水質浄化促進協議会（構成員：愛知県知事、碧南市長、安城市長、西尾市長、高浜市長）が油ヶ淵の水質浄化への住民意識を高めるため、碧南市芸術文化ホールで浄化促進イベント「アクション油ヶ淵 in 碧南」を開催し、約400名の参加がありました。

式典に続き、碧南市立西端小学校6年生のグループ「僕らは西っ子探検隊」が「油ヶ淵をもっともっとしりたいな～五感を使って探検～」と題し、いろんな体験を通し五感を使って調べることで、油ヶ淵をよく知り、身近に感じ、これからも大切にしていこうと訴えました。



（僕らは西っ子探検隊発表風景）

次に碧南市制60周年を記念して市民と一緒に制作した「環境紙芝居：れんにょ池のあぶらがふち一家」が上演されました。



（環境紙芝居）

続いて、環境コンサートでは、女性5人のグループ「ローザ」が、木管五重奏により水に困んだ曲を演奏し、その美しい音色は観衆を魅了しました。次に「環境のうたコンサート」と題して、リピート山中が、新作も含め10曲を披露し、親子でギターの弾き語りを行いました。

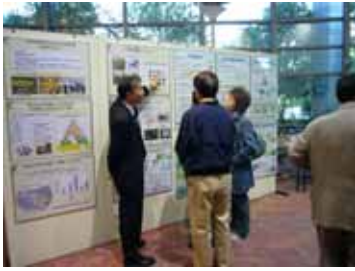


（ローザ）

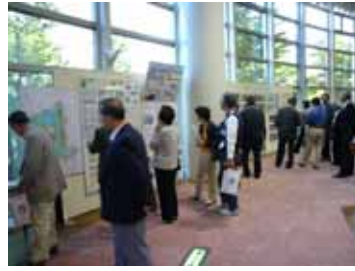


（リピート山中）

また、会場内では、油ヶ淵の水質浄化・C O P 10に関するパネルや葦船などの展示も行いました。



(パネル展示)



(パネル展示)



(葦船)



(パネル展示)



(パネル展示)



(パネル展示)

さらに関連行事として、「鉄崎幹人の発見！油ヶ淵」を実施し、23名（大人13名、子供10名）が参加しました。参加者は、油ヶ淵周辺及び上流の水辺を回り、そこに生きる魚や昆虫などの生き物や植物を観察し、講師の話の聞きながら生き物を通して、油ヶ淵を取り巻く現状などについて耳を傾け、これからの油ヶ淵について考えました。

